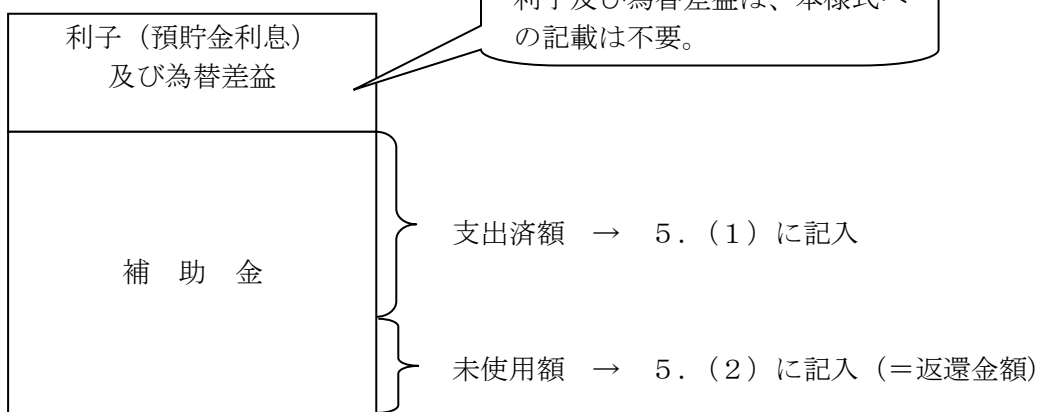


様式 B-35 【作成上の注意】

- 1 この申請書は、交付決定後において所属研究機関に補助金の管理を委任した研究代表者が欠けた場合に、研究機関代表者がA4判（縦長）で作成し提出すること。
また、本様式の提出にあたっては、**交付申請書の写を一部添付すること。**
- 2 「研究機関名」欄及び「研究機関代表者職名・氏名」欄には、研究代表者の所属していた研究機関名、研究機関代表者の職名・氏名を記入すること。
- 3 「機関番号」欄には、研究代表者が所属していた研究機関の機関番号（5桁）を記入すること。
- 4 「1. 課題番号」欄には、交付決定通知書に記載の課題番号（8桁）を記入すること。
- 5 「2. 研究課題名」欄には、交付申請書に記載した研究課題名を記入すること。
- 6 「3. 研究代表者氏名」欄には、研究代表者の氏名、所属していた部局・職を記入すること。
- 7 「4. 交付決定額」欄には、交付決定通知書に記載の交付決定額を**円単位**で記入すること。
- 8 「5.（1）支出済額」欄には、この申請書の提出時の支出済額（当該研究のために使用した利子（預貯金利息）及び為替差益は除く。）を**円単位**で記入すること。「5.（2）未使用額」欄には、日本学術振興会への返還金額を記入すること。

補助金の使用状況



- 9 「6. 研究代表者が欠けた年月日及び事由」欄には、研究代表者が欠けた年月日を記入し、その具体的事由（死亡・失踪等で研究代表者が申請を行うことができない理由）を記入すること。
- 10 「7. 変更交付決定額」欄には、「5.（1）支出済額」欄の金額を記入すること。
- 11 利子（預貯金利息）や解約利息、為替差益が生じた場合は、補助条件に定めたとおり機関に譲渡すること。